

主催：長岡京市環境の都づくり会議・環境教育プロジェクト／長岡京市立中央公民館
後援：長岡京市 京都府地域力再生活動

第74回 環境教育ミーティング

入場無料

(平成26年度のテーマ：環境と持続可能性)

森林のCO₂吸収の メカニズム

日時：平成26年 7月17日(木) 夜7~9時

会場：長岡京市立 中央公民館 2階・講座室

講師：檀浦正子さん

講師のプロフィール

2007年：森林総合研究所特別研究員

2007年：神戸大学自然科学研究科 教務補佐員

2008年：京都大学大学院農学研究科 学振特別研究員(PD)

2008年-2009年：フランス国立農業研究所 学振特別研究員(PD)

2009年：京都大学農学研究科 森林科学専攻 助教(現在に至る)

2012年：京都大学地球環境学堂 生態系生産動態論分野 助教(両任)
(現在に至る)



お話の内容

陸域の30%は森林であり、炭素固定に大きな役割を担っている。

森林は光合成によって二酸化炭素を吸収し酸素を放出するが、同時に生きるために呼吸を行うので我々と同じように酸素を吸収して二酸化炭素を放出している。この差引が森林が実質の吸収した炭素量となる。我々が年輪として目にするものはこの樹木の一年の活動の結果である。

今回の講演では、世界の様々な森林を紹介するとともに、このような森林の炭素循環の働きに焦点をあて、現在行われている研究などを紹介する。

感想をお寄せ下さい

プロジェクトリーダー：西村日出男

Fax：075-952-3718

sun246ra@mbox.kyoto-inet.or.jp